

いしおか

市議会だより



第1回定例会

令和2年度

一般質問

17人が登壇

4～9ページ

議案質疑

9～10ページ

一般会計予算を

修正可決

2～3ページ

請願・陳情の概要と結果

2ページ

常任委員会の活動

10ページ

予算特別委員会の審査

11ページ

第74号

ざかい
広報紙

令和2年6月1日発行

令和2年度

一般会計予算を修正可決

2月25日から3月18日に開催した令和2年第1回定例会では、「令和2年度石岡市一般会計予算」をはじめとする各会計予算や、いじめ防止対策条例の制定など、市長から37議案が提出されました。

令和2年度予算

令和2年度の予算編成では、市長から「令和2年度は『石岡みらい創造プラン』の3年目を迎え、人口減少・少子高齢化問題など、様々な課題への取組を迅速に展開するため、積極的な予算編成を行った」と説明がありました。議会では、令和2年度各会計予算を集中して審査するため、予算特別委員会を設置して4日間にわたり審査を行い、議会最終日である3月18日に、予算特別委員会に付託された議案のうち、議案第1号令和2年度一般会計予算は「修正可決すべきもの」、他の各会計予算は「原案可決すべきもの」とする審査結果が報告されました。（予算特別委員会での主な質

疑11ページ参照）

令和元年度
一般会計補正予算

議案第11号一般会計補正予算（第4号）は、4億9528万9000円を減額し、歳入歳出総額を330億3629万6000円とするものです。

歳出の主な内容として、民生費では、申請件数の実績見込みに基づき減額する、プレミアム付商品券事業3億4001万円の減。商工費では、茨城県フラワーパークのリニューアル整備に合わせ、てふれあいの森を整備するもので、宿泊施設の新設等を行う、ふれあいの森リニューアル整備事業3億6240万7000円の増。諸支出金では、国から交付される森林環

境譲与税を、新たに森林環境譲与税基金に積み立て、今後実施される間伐などの森林整備等の事業に活用する、森林環境譲与税基金費847万8000円の増などです。

今回市長から提出された議案は、各委員会に付託して審査を行いました。市長提出議案は、本会議で採決の結果、議案第1号は修正可決、議案第1号を除く36議案はいずれも原案のとおり可決しました。

このほか、最終日には組合規約の変更に伴う新治地方広域事務組合議員の選挙を行い、櫻井信幸議員が指名推選により選出されました。

請願&陳情

請 願 の 内 容	付託委員会	審議結果
請願第2 石岡市議会議員によるパワーハラスメント行為排除に関する請願 【請願の要旨】 石岡市議会議員は市民の負託を受けた代表者であり、高い倫理性と責任を持って議員活動を行うことが求められている。成熟した議会制民主主義を目指すためにも、石岡市議会においてあらゆるパワーハラスメント行為の排除に向けた意思表示として、本請願の採択を求める。 【委員会での審査結果】 採択とすべきもの	議会運営委員会	採 択
陳 情 の 内 容	付託委員会	審議結果
陳情第3 石岡市民会館閉館の延期に関する陳情 【陳情の要旨】 管理棟の会議室は建物修繕により被害予測も最小限に止めることが可能であると考えことから、閉館の時期を、新たな市民会館の建設時期を含めて再検討すること、また、閉館の延期を求める。 【委員長報告の要旨】 閉館を延期した場合の運営経費、修繕費用等についての質問があり、討論では「管理棟は安全性が確保されている、願意妥当である」との賛成討論、「Is値が基準を下回り、所有者の責任を考え採択すべきでない」との反対討論があり、採決の結果、不採択とすべきものと決しました。 【委員会での審査結果】 不採択とすべきもの	教育福祉環境委員会	不 採 択
陳情第4 市民会館一部存続についての陳情 【陳情の要旨】 集会所であるエントランスホールをのみの暫定的な存続延長を希望し、できれば今ある場所に新築物を着工してもらいたい。 【委員長報告の要旨】 「現在地での建て替えの可能性は」との質問に対し、「文化財の包蔵地エリアとして含まれているため、現在地での建て替えは難しい」との答弁があり、採決の結果、不採択とすべきものと決しました。 【委員会での審査結果】 不採択とすべきもの	教育福祉環境委員会	不 採 択

※審議結果の欄は、付託委員会での審査結果報告を受けて本会議で採決をし、議会としての意思決定をした結果です。

議案の内容は、石岡市議会ホームページで詳しく確認できます。

石岡市議会を検索するか、次のURLを直接入力してください。 <http://www.ishioka-shigikai.jp/>

石岡市議会



※色付き部分は賛否が分かれた案件です。

※第1回定例会(2月25日～3月18日)で審議した議案の結果は、次のとおりです。

《会議の欠席の状況》2/25 本会議 徳増千尋 2/28 経済建設消防委員会 川井幸一 3/3 本会議 岡野孝雄

※「○」は賛成、「×」は反対、「―」は退席等
※議長は、採決に加わりません。

※賛否が分かれた案件の議決結果は、次のとおりです。

お詫びと訂正 議会広報紙「いしおか市議会だより」第73号の議員の賛否の中で、議案第126号について、徳増千尋議員の賛否が「○」とあるのは、正しくは「－」です。お詫びして訂正いたします。

石岡市の未来創造に向けた街づくり 市民からの意見に真摯な対応を



たか 卓
やす 保
いし 橋
石

問 つくばエクスプレスの延伸に向けた、今後の取組について考えを伺います。

次に、西口駅前ロータリーの改修について伺います。国道から石岡駅のほうへ向かい、郵便局のほうへ直進する車がかなり危険な状態であると、市民からの問い合わせが増えています。相談や意見が市にも寄せられているのか伺います。

答 つくばエクスプレスの延伸に向けた取組は、今のところ具体的な活動はしていない状況です。延伸ルートが石岡市を通過して茨城空港へつながる計画が、市の活性化につながるかと考えています。

今後は、この計画の実現に向け、議会と歩調を合わせ、周辺自治体と連携し、必要性や目的意識の共有、延伸への機運醸成のために、意見交換などを行っていききたいと考えています。

西口駅前ロータリーについては、道路利用者の方々から分かりづらい等の意見をいただいています。現在は暫定形で供用していますが、完成形では石岡郵便局方面の道路幅が広くなり、右折車線を設置し、スムーズな利用が可能となります。一日も早い完成に向けて用地交渉を進めていきます。また、完成後に、利用状況を見ながら、よりよい利用形態となるよう対策も検討していきたいと考えています。

その他の質問事項
●効率的な事務事業の進め方



ゆき のぶ い 桜
さくら 井 信 幸

問 民間の食品分析機関から、輸入小麦の約6割から7割の中にグリホサートという発がん性のある物質が含まれ、その輸入小麦を給食にも使っているという話を伺いました。そこで市として給食を提供する際に、できれば輸入小麦を使わない食品を材料として提供することができないか伺います。

食の安全
食の安全の先進地を目指しては
また、石岡市にはオーガニックで栽培している野菜農家が1000件近くあると思いますので、有機栽培農家に協力を求めてはどうか。石岡市が率先して、食の安全の先進地になれるような体制をとっていただければと思いますが、考えを伺います。

答 安全な食材の提供としては、給食センターにおいて地場産物の活用並びに納入物資の産地記入票を活用し市内産、県内産、国産の使用に努めています。外国産小麦は、輸入時に農林水産省が検査を実施し安全性が確認されており、また、学校給食では大量の食材を安定的に確保する必要や購入金額の制限もあります。学校給食パンにおいても市内産、県内産、国産の原材料の割合割合を少しでも増やしたパンを提供できるよう契約先に要望したいと考えています。ご提案の市内産の有機栽培野菜は最高に安全なものと思いますので、検討していきます。

その他の質問事項
●環境問題

石岡市における公共交通網形成計画 バス路線維持のため積極的な支援を



みち 道
やす 泰
かみ 上
むら 村

問 当市では持続可能な公共交通網を形成し、地域の活力を維持する目的で、地域公共交通網形成計画が策定され、本年が1年目となります。本計画に、路線バスについて維持もしくは充実とありますが、実際はBRTの空港路線が減便されるなどの現状となっており、これらの影響をどのように捉えているか。また、企業もバス路線の維持は、今般、なり手不足の中で大変苦勞されているようです。計画について、事業者と連携協議し策定されていると思いますが、この厳しい状況で、行政として支援を積極的にすべきと考えますが、見解を伺います。

答 石岡市地域公共交通網形成計画の施策の1つに、公共交通機関の充実があり、幹線交通の機能強化を掲げ、石岡市街地と柿岡市街地を結ぶバス路線の強化を重点事業としています。現在、補助路線バス以外の一般路線バスは、交通事業者の企業努力で廃止ではなく減便にとどまっています。が、今後、減便が続くと本計画に影響があると考えられます。

改善の方法として、市の当路線への補助や市独自のコミュニティバス等での対応があり、予算的な措置も出てくると思いますので、国や県の新たな制度も模索しながら、早急に対応を考えていきたいと思っています。

その他の質問事項
●石岡地域医療計画
●石岡市移住定住支援施策

庁舎建設

当初建設事業費と追加工事の発生理由



やすひろ 木村 すすき

問 庁舎建設については、過去の会議録を確認し、答弁の都度、金額に変動があるなど、疑問に感じています。そこで、当初の建設の概要、建設事業費、さらに現在の進捗状況を伺います。また、追加で工事したバスの倉庫等は当初から十分予測できたことだと思いますが、このような追加工事が発生した理由を伺います。

答 このように事業の過程で内容が変わっていく中で、今後市が執行する事業を議員がしっかりと審議できるよう情報を開示していただきたいと考え、一例として庁舎建設を取り上げましたが、この点について市長の考えを伺います。

答 当初、本体工事費を約46億円、外構工事など

付帯工事費として約14億円、設計や解体工事費等を含めて合計70億円と見込み、事業に着手しました。進捗状況ですが、昨年11月に外構工事が完了したことから、ほぼ工事は終わっています。追加工事としての単独発注はありませんが、バスシェ

ルターや物置が不足するのではないかと意見があり、変更した経緯があります。

庁舎の建設に関しては、工事の進捗においては、いかに安全に時間どおり進むかということを中心に、また、完成してからは、市民へのわかりやすさや安全を焦点としていたところです。

その他の質問事項

●市民会館



やすひろ 木村 すすき

石岡駅周辺整備事業

にぎわいのある整備を期待

問 令和2年度のリーディングプロジェクトに石岡駅周辺整備事業が掲げられていますが、どのような事業を展開していくか、全体像を伺います。

石岡駅西口は中心市街地活性化と大きく関係しており、立地特性を生かしたにぎわいのある整備を期待しているところです。

交流施設の整備等が計画されていますが、どのような交流施設を整備していくか伺います。さらに、東口に公園機能が移ることにより、ステーションパークのさらなる活用が期待されますが、利活用の考えを伺います。

その他の質問事項
●中心市街地活性化事業
●新型コロナウイルス対策

答 石岡駅周辺整備構想イメージの全体像としては、玄関口のシンボル、市民の交流、にぎわいをコンセプトとし、駅西・東で異なる施策、ゾーニングによる活用を図り、にぎわいを創出していきたいと考えます。西口には、西口交流施設整備、ステーションパーク駐車場の再整備等、東口には東口都市公園整備等を計画しており、優先順位をつけて進めていきます。

西口交流施設は、立地特性を生かし、駅利用者等が利用できるカフェ、学習スペース等を計画し、ステーションパークは、東口都市公園に都市公園機能を指定変更することにより、利用条件が緩和され、さらなる活用が図れるものと考えています。

石岡地域医療機関の統合再編

公立病院を設置する必要性



しげる いわの さくら

問 石岡地域医療計画が策定され、石岡市医師会病院と第一病院を統合再編し公立病院化する方針が示されましたが、市の財政負担等の不安は払しょくされていません。そこで、民間病院同士を統合再編して公立病院を設置する必要性について伺います。

また、指定管理者に地域医療振興協会を予定していますが、公立病院の母体となる第一病院が黒字額を伸ばしている背景や、市はランニングコストの赤字補てんは行わないことなど、協会の示す諸条件について、市長の見解を伺います。

答 近年、多くの病院が医師確保等に苦慮している現状があり、地域医療体制を確保するためには、行政の主導による病院の再編統合を行い、公立病院を中心とした医療体制を整備する必要があると考えます。

地域医療振興協会は、全国で直営15施設、指定管理60施設の運営を行っており、指定管理による病院事業会計では利用料金制を採用し、指定管理料と医業収益等で病院を運営する方式を想定しています。協会が示す条件は破格であり、議会の理解をいただき受け入れたい思いですので、疑問点を少しでも解消できるように努めていきたいと思っています。

その他の質問事項
●プログラミング教育の取組

小中学校の適正規模・適正配置

地域の実情に応じたあり方が求められる



おおわだ ひろき
大和田 寛樹

問 今後さらに少子化が進むことが予想される中で、学校規模の適正化や学校の小規模化に伴う諸問題の対応は、将来にわたり継続的に検討していかなければならない重要な課題であり、地域の実情に応じたあり方や学校規模を主体的に検討することが求められています。そこで、当市の適正規模・適正配置の基本的な考え方と、統合再編の枠組について伺います。

答 規模の基本的な考え方は、小学校は各学年2学級以上となる12学級、中学校は9学級以上が望ましいとし、適正配置では、小学校は概ね4キロ以内、中学校は6キロ以内としています。また、複式学級を有する小学校の統合再編を優先し、石岡中学校区では高浜・三村・関川・南小、府中中学校区では府中・北小の統合再編、八郷中学校区では吉生・葦穂・柿岡小と、恋瀬・瓦会小の統合再編を第1段階として計画しています。

学校には地域活動のシンボリックな役割を担う面もあることから、十分な説明を行い、理解と協力を得ながら進めることとしています。

行政サービスの向上

——新庁舎利用者の声に応えよりよいサービスを



あかね ただの
新田 茜

供用開始から1年を経過しましたが、要望が多く挙がっている駐車場の出入口や優先者駐車場の改善に対する検討状況について伺います。また、利用者の声にどのような対応をし、市役所

問 平成31年1月4日から、新庁舎の供用が開始されました。新庁舎は、「誰もが利用しやすい、安全で安心できる庁舎」を基本理念とし、市民と行政が体となった協働まちづくりを行うための拠点機能や、バリアフリーユニバーサルデザインへの配慮、よりよいサービスの提供等を掲げています。

のサービス向上についてどう感じているか伺います。

答 駐車場出入口については、市道に出る際に右折左折レーンが設けられないか石岡警察署と協議をしましたが、車2台が並んだ場合、左右の見通しが悪くなるため、歩行者・自転車との事故の可能性も高くなるとの意見があり、安全を優先する観点から現在の使用状況となっています。身障者用駐車場は、車止めを撤去し、停車位置を庁舎側に移動することで、雨に濡れないように対応します。

この1年で、利用者からの声を踏まえ、照明やトイレの音声ガイドの設置などの対応を行ってきました。行政サービスについては、これでいいというふうに止まってしまうのではなく、成長、進化し続けることが大事だと思っています。

その他の質問事項

●交通安全対策

放課後児童健全育成事業

民間委託の際の考え方は



おかの たかお
岡 孝男

問 放課後児童クラブの民間委託が計画されていますが、民間委託をした場合のメリットと支援員の確保、待遇について伺います。また、民間委託になると保護者負担金は増える可能性もあるのか。徴収方法と減免処理などの考えについても伺います。

民間委託の場合に心配なのは、子どもたちのプライバシー保護、いじめ・虐待防止などですが、どのような対策をするのか伺います。

答 民間委託のメリットとしては、延長保育の実施などサービス向上と、広域雇用による支援員欠員に対するリスク軽減があります。また、民間ならではの

柔軟な発想やノウハウが活かされると考えます。支援員の確保では、市で雇用した支援員のうち希望者全員を採用するよう事業所に義務付け、待遇についてはキャリアアップ制度と時給とを連動した制度の構築を求めます。保護者負担金は、延長保育を利用した保護者に関して受益者負担の考えから一部増額になる可能性もあります。徴収方法は口座引落しで、減免処理や滞納整理の事務は市で行います。プライバシー保護については関係法令遵守を委託業者に求めるとともに、いじめや虐待防止について研修の充実と報告体制が図れるよう考えています。

その他の質問事項

●合併特例債事業 上林・上曽線の進捗状況 ●土砂等による土地の埋立て等

市内遺跡の埋蔵文化財

歴史・文化情報を発信できる施設に



お 大内 忠男
ただ 大内 忠男
ぐち 大内 忠男
せき 大内 忠男

備を進めているため、1か所に集約することは難しい状況です。

文化財管理センターも含め展示する施設を集約することは、展示品の入れ替えなども容易になり、多くの方々に貴重な文化財を見てもらうことが可能になるだけではなく、石岡市の歴史や文化を情報発信することができると考えます。施設の集約については、博物館等個別施設計画にも示したとおり、今後、展示施設と保存管理施設との一体化を視野に入れながら、ふるさと歴史館の機能移転とあわせ、検討をしていきたいと考えています。

問 現在、農村資料館については、八郷総合支所へ集約する施設として準備



国連の目標であるSDGs(※)

遠い未来までも持続可能に

し行動できる人材を育成する教育、真のジェンダー教育、グローバル市民教育、多文化教育、平和教育など、石岡市の教育に盛り込んでいただきたいが、考えを伺います。



たまき 玉造
よし 玉造
み 玉造

問 食品ロス削減については、買い過ぎない、買ったものは食べ切る、食べ切れないものは、また使用し切れない食品などは早目に活用するなど徹底すべきと思います。本市の認識と取組について伺います。

答 茨城県では、食品ロスに協力いただける飲食店等を募集しており、食べ残しを減らすため、自分の席で料理を楽しみましょうと呼びかける取組や、持ち帰りパックの提供などが行われており、市内の飲食店等も参加されています。当市の対応としては、忘年会や新年会の時期に合わせ、ホームページで3010運動の啓発・広報を行うなどの取組を行っています。

SDGs達成年限である2030年に、現在の中学生は社会人として活躍が期待される年代となります。将来的に持続可能な世界を実現するために、小中学校の学びを通して、自分たちのできることは何か、自分たちがなすべきことは何かを考えさせ、実践につなげていくことが重要と考えています。

※SDGs「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2030年を年限とする17の国際目標。

その他の質問事項

- 障害者差別解消法
- 本市所有の美術品の活用

フラワーパークを拠点とした観光対策 リニューアルを機に市の魅力向上を



いっしろう いわの
こう 川井 幸一
かわ 川井 幸一

問 現在、茨城県フラワーパークはリニューアルに向け整備が進められていますが、同施設を拠点とした観光対策について伺います。まず、フラワーパークとそれにあわせリニューアルされるふれあいの森について、その概要を伺います。次に、以前よりリニューアルにあわせ整備すると答弁のあった里の駅についてはどうか。また、この地域は朝日トンネルが抜け、市の観光の目玉である果樹、特にイチゴ団地はつくば方面からのお客様が増えています。後継者がなかなか育たないとの悩みがあります。市としてこの問題をどのように捉えているか伺います。

答 フラワーパークのリニューアルについては、新たなコンセプト「見るから感じる」フラワーパークへとし、これまで「見る」に重点を置いた施設に、香る、味わうという五感を感じる要素を加えたものとし、これにあわせ、ふれあいの森を滞在型観光施設として整備したいと考えています。里の駅については、可能性調査を実施し、フラワーパークが最有力候補地となりましたが、上曽トンネルの開通など、周辺環境の変化も考えられますので、さらなる検討を行ってまいります。イチゴ農家の後継者問題については、アグリやさとや農家とともに、観光果樹の継承ができるよう取り組んでいきます。

病院の再編統合に伴う公立化

地域に根差した信頼できる病院を



ひろ ちく なる 徳

れた土地で、安心して適切な医療を受けることができる体制を目指し、整備していきたいと考えています。

問 地域に根差した病院で、良質の医療ができて、心から信頼できる病院をつくっていただきたいが、地域医療充実の期待を担った新病院を成功させるためのコンセプトはどのようなものなのか、伺います。

また、医師確保等については、指定管理者として想定している地域医療振興協会は、福祉施設等の運営実績があり、現在、全国で直営15施設、指定管理60施設の運営を行っています。近年では、多角的な視点から地域の医療確保に貢献しています。当市においては、医師・コメディカルの確保や財政負担、経営の安定、資産の取り扱い等について、詳細な内容を盛り込んだ協定を指定管理者と取り交わし、医師確保や経営安定の保障を図るとともに、医師確保に向けたさまざまなPR活動等も行っています。

答 新しい病院、新公立病院のコンセプトですが、石岡地域医療計画では、持続可能な医療体制で、誰もが安心して暮らせる石岡地域を基本理念としています。病院の再編統合による公立病院の整備は、石岡地域の市民が10年、20年先も住みな

地域医療対策

——— 地方交付税で安定が確約されるのか



まさ とも 松 小

問 地域医療介護総合確保基金による支援、全額国費による新たな支援、公立病院に対する地方財政措置の見直し、これらの財政支援が、今回の石岡地域医療の再編統合に關して、どのように関係するのか伺います。

また、石岡地域医療計画の中に、石岡市一般財源による公立病院のランニングコストの赤字補てんはないとあるが、どう担保されるのか伺います。

答 地域医療介護総合確保基金については、地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設また

は設備の整備に関するもの、医療従事者の確保、介護従事者の確保などの事業が対象となる基金です。

公立病院の設置については、交付税措置と指定管理者からの負担金で賄えること、運営については交付税措置がされるということで、市の負担ができるだけ少ないように検討し公立化が示されたところです。また、赤字補てんをしない点については、指定管理契約を行う前に、医師・コメディカルの確保や財政負担、公立病院の運営、資産の取扱い等、詳細な内容を盛り込んだ協定を取り交わし、医師確保や経営安定のほか、財政負担の保証を図っていききたいと考えています。

● 新型コロナウイルス対策
● ごみの減量化資源化の取組

その他の質問事項

新市民会館の建設 (複合文化施設整備事業の推進)

広い角度、観点から選定すべき



すすむ やま もと 山 本 進

問 複合施設を抱合する形で、新市民会館整備計画へと移行することになれば、優先的に合併特例債の活用が可能になるのではないかと考えますが、見解を伺います。

また、市民会館の建設予定地はイベント広場と鹿島鉄道跡地の公有地2か所から選定することが望ましいとしていますが、コンパクトシティ、立地適正化計画にある中心拠点となる新市庁舎を起点に改めてこのエリアを俯瞰し、さまざまな視点を、観点から見直し、公有地、民有地を問わず選定の対象とすべきであると考えますが、見解を伺います。

答 合併特例債の活用については、社会情勢や財政状況などを踏まえ、あらゆる支援制度と照らし合わせ有利な財源が活用できるよう、適切な財源確保に努めていきたいと考えています。

市民会館の建設予定地については、個別施設計画を策定するに当たり、市民アンケートの調査を踏まえ、市民の意見を反映させました。新年度は基礎調査委託を予定しており、新庁舎を起点としてこのエリアを俯瞰するといった考え方、また、いろいろな視点からの考えがあるかと思えますので、関連する計画との整合性を図りつつ、公有地、民有地に関わらず、最適と思われる建設予定地を検討していきたいと考えています。

地域医療対策

なぜ公立病院が必要なのか



要 野 の たか 高

問 石岡地域医療計画は、石岡市、小美玉市、かすみがうら市の3市で手を取り合い、産科の設置や小児科の充実を図っていくことを最大の目標として計画されたと思います。が、病院の再編統合・公立化が最優先の目標となっており、本来の目標と違っているのではないかと。全国の9割以上の公立病院が赤字経営で、国は病院を再編統合し減らすと言っているなか、なぜ公立病院が必要なのか。民間直営の病院を市が買い、公立化し、今までの経営者にまた頼む。なぜこんなことをする必要があるので。公立病院化しなければならぬ理由、市の存亡をかけてやる事業なのか伺います。

答 事業目的は産婦人科の復活、小児科の充実、緊急診療の継続の3つで、3市の命題として連携して取り組んでいくことを合意しています。公立病院の必要性ですが、近年多くの病院が医師確保等に苦慮しており、行政主導による病院の再編統合により医療資源を集約する必要があります。今回の公立病院の計画は、石岡市に産婦人科、小児科、緊急診療を継続・復活させる残された唯一の道であり、住みながら土地で安心して適切な医療を受けることができるよう行政が主導し、実施していくべき事業と考えています。



夫 一 村 むら かい 飯

合併特例債

上林・上曽線の早期整備を

の整備は子どもたちの通学路として、みれば歩道を完備した道路、また、防災を考えた場合、水害にも影響されない安心・安全なまちづくりにもつながります。上曽トンネルが開通し、この道路も完成すれば、県西地区

からまっすぐに来られる道路となります。整備についての見解を伺います。

答 ご質問の区間は、上林・上曽線の第2期工事に当たる1・7キロメートルで、概算事業費約10億円、合併特例債を活用した場合、交付税3億3000万円、国県補助金6億2000万円、市の実質的な負担額は約5000万円となります。同道路は全体では4・2キロメートルで、特例債の枠を抑えるために、優先整備区間として主要地方道土浦笠間線からフルーライン交差点までの延長2・5キロメートルを順次整備しています。合併特例債の発行期限は令和7年度までとなっており、その期限までに上林・上曽線の全整備完了を目指し、整備を進めていきます。

その他の質問事項

●陣屋門●長期継続契約を締結することができるとの契約に関する条例

教育委員会全体での取組を

岡野孝男

問 はじめに、いままね条例を制定することになったのか伺います。

答 いじめの実態は学校でしか把握できないのが実情だと思いますが、条例では、学校以外の地域社会や関係機関等の連携が書かれています。どのような形で連携していくのか、また、いじめ事案にどう対応していくのか伺います。また、事案を見越してしまいうことがないよう、教育委員会全体で取り組んでいただきたく考えますが、条例制定を機にマニュアルの整備等の体制を整える考えはあります。

問 いじめ根絶に向けて社会全体で取り組む問題であるという認識に基づき、いじめ防止対策推進法が制定され、茨城県においても条例が可決されています。これを受け、

当市でもさまざまな取組を行ってききましたが、学校や保護者、教育委員会だけでは複雑化するいじめへの対応に困難を来す状況となっていることから、市全体としていじめの根絶を目指していく必要があると考え、条例を制定することとしました。いじめの問題は学校で起こるのがほとんどですが、SNSなど学校以外も含めて提案したところですが、

対応ですが、マニュアル等の策定も検討していきます、教育委員会内すべてで共通認識を持っていじめ防止、対策に取り組んでいきたいと考えます。

その他の質問事項

●石岡市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

●議案第25号 石岡市いじめ防止対策推進条例

少人数教育などの制度改善を

小松 豊正

問 いじめは大きな社会問題となっていますが、当市ではどのような議論、問題意識のもとに条例を提案したのか伺います。

いじめ問題は、いじめの起るさまざまな要因と教職員の置かれている状況などの諸問題の解決が大切であって、そのことをよく考えて条例をつくる必要があります。条文には教職員の責務を定めていますが、少人数教育などの制度的改善を図り、子どもに向き合うゆとりのある状況をつくるのが、いじめ問題を防止するうえで大事なのではないかと考えますが、いかがですか。

答 いじめは、さまざまな要因が複雑に絡み合っ

させないよう努めることが重要と考えています。条例を制定することにより、広く地域社会の皆さんにいじめ防止の啓発の機会とさせていただき、市全体としていじめ根絶を目指していきたいと考えています。

また、教育委員会としては研修等を通じた教職員の指導力向上や、児童生徒の小さな変化やサインに気づき、寄り添った支援ができるように努めています。また、生徒指導に係る教職員の加配などを活用しながら、いじめ等問題行動への対応をとっているところです。

●その他の質問事項
●石岡市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

常任委員会の活動

●石岡市議会には、3つの常任委員会が置かれています。各委員会は、それぞれ担当する部門をもっていて、市の業務内容の調査や、議案と請願・陳情の審査などを行っています。ここでは、令和2年第1回定例会での各委員会の活動内容を報告します。

●総務委員会

ドローンの利活用

3月13日開催の当委員会で、一般会計補正予算、条例の一部改正、工事請負契約の締結など付託された6議案の審査を行い、いずれも原案可決すべきものと決しました。

また、所管事務の調査として説明を受けた無人航空機（ドローン）の利活用については、関係部署の職員からなるプロジェクトチームを設置して利活用の検討を進めた結果、ドローン導入は、人が立ち入れない箇所や危険箇所の調査が可能となるなど、時間短縮やリスク回避、広範囲の一括把握等の効果が期待され、有効であるこ

と、導入に当たり、ドローン本体の購入や3名1班集体の操作チームを組織することなどが説明されました。

これを受けて委員からは、鳥獣害対策を想定した赤外線搭載の機器の導入や、操作者研修について提言がなされました。

●教育福祉環境委員会

いじめ防止対策推進条例

3月12日開催の当委員会で、一般会計補正予算、条例の制定など付託された12議案の審査を行い、いずれも原案可決すべきものと決しました。

議案のうち、いじめ防止対策推進条例については、いじめ防止等のための対策を効果的かつ継続的に推進するためである

と、条例の提案理由等が説明されました。

これを受けて委員からは、この条例でいじめが完全になくなるのが理想だが、努力も必要ではないかとの質疑があり、学校・地域社会・すべての市民総がかりで子ども達を守っていくのが大人の使命だと思ふとの答弁がありました。そのほか、

委員から、いじめの事実確認については初動が大事であり慎重な対応が必要であるとの意見が出されました。

●経済建設消防委員会

国民宿舎つくばねの閉館

3月16日に開催した当委員会では、一般会計補正予算など、付託された議案11件の審査を行い、

すべて原案可決すべきものと決しました。

そのほか、経済部より国民宿舎つくばねの閉館について報告がありました。昭和49年にオープンした同施設は、昨年の台風や大雨により天井が落下するなど、使用できない部屋も増えていることから、9月末に閉館したいとの説明がされました。

委員からは、「今の状況で半年間やるのは厳しいと思うが、市の持ち物としてやっていく以上は、現状をきちんと認識し、お客様への対応をしっかりとやっていただきたい」との発言があり、執行部からは「使えなくなった部屋は順次閉めていくように、利用者の安全を第一に考えてやっていきたい」との答弁がなされました。

令和2年度当初予算

予算特別委員会での審査

予算特別委員会では、各会計予算について、次のような質問が行われました。

Q 総合支所庁舎有効活用事業の改修工事費2億6519万7000円の内容について伺う。

A 総合支所2階と4階の改修工事費であり、2階は図書館、農村資料館、農村高齢者センター、けやきの家を設置するための改修工事、4階は既存の壁等を撤去して教育委員会の執務スペースとするための工事費です。

Q コミュニティ活動補助金の内容を伺う。

A 今後のまちづくりで重要な役割を果たすことが期待されている自治会等の活動のうち、地域の安全安心、住民のふれあい交流、子どもたちの健全育成の3つに資する活動を支援することで、魅力的な地域づくりと協働のまちづくりを推進するための補助金です。経費の3分の2を補助し、戸数等に応じた限度額を設けています。

Q 子どもの森整備推進事業の基本設計委託料について伺う。

A 駅東に子どもの森の核となる統合保育所を整備するに当たり、基本設計の委託料400万円を計上しました。

Q 複合施設として子どもの森を整備するのが本来の目的であると思うが、予算は統合保育所の基本設計委託料のみであるのはなぜか。

A 子どもの森整備は、候補地の選定や機能面について調査してきましたが、他の計画等を考慮する必要があることから、第1期の整備として統合保育所に関する基本設計委託料を計上しました。

Q 石岡地域医療計画についてさまざまな意見が出ているが、現在提示されているスケジュール通りに進める考えか、さらに議論していくつもりはあるか伺う。

A 一連の手続きの中で十分な説明がなかったことは反省しています。しかし、緊急な状態となっていることから、計画に沿って理解をいただきながら進めたいと考えています。

Q 地域医療対策事業2078万8000円のうち、病院整備基本計画策定について伺う。

A 石岡市地域医療計画の中で優先的に実施する対策とした、病院の再編統合、公共化及び病床の再配分の詳細等を検討するため、必要な準備や方針等の決定、収支シミュレーションを含めた基本計画を予定しています。

Q 国民宿舎つくばね指定管理者指定管理料が計上されていますが、実質いつまで経営していく考えか伺う。

A 上半期の閉館を目途に決定していきたいと考えています。

3月11日の総括審査では、質疑終了後、村上泰道委員ほか10名から、議案第1号・令和2年度石岡市一般会計予算について、新庁舎に係る記念誌作成委託料、旭台会館借地料、統合保育所基本設計委託料、病院整備基本計画検討委員会委員報酬、病院整備基本計画委託料など、合計2675万2000円を減額し、予備費に計上する修正案が提出され、採決の結果、議案第1号は「修正可決すべきもの」と決しました。

そのほかの各会計予算は、「原案可決すべきもの」と決しました。

その他の質問事項

- 地方交付税の積算根拠
- 再任用職員の基準の明確化
- ふるさと応援寄附金経費における記念品の状況
- 市庁舎維持管理経費の増の要因と記念誌作成の内容
- 総合支所庁舎有効活用事業における整備内容
- 無人航空機利活用事業の内容
- 地域おこし協力隊の募集内容
- 旭台会館の借地料の積算根拠
- 防犯カメラ設置工事の概要
- クラシス監理官の残土搬入への対応
- 医療相談アプリ
- 鳥獣被害対策事業
- つくばね森林組合出資金の内容
- 多言語版石岡のおまつりガイドブック制作業務委託料
- 石岡駅周辺整備事業における建物修繕やBRT専用駅前広場の整備について
- 青少年ホーム費における実施設計委託と今後の工事予定
- 放課後子ども総合プラザ運営委託における委託の内容
- 公共下水道事業会計の予算内容と計画との整合性



石岡市議会は、令和2年1月30日（木）石岡市役所、1月31日（金）八郷総合支所におきまして、第4回議会報告会を開催しました。

報告会にご参加いただきました皆様には、誠にありがとうございました。今後も継続して開催いたしますので、よろしく願います。

第4回

石岡市議会 議会報告会 を開催しました

主な質疑・意見

- ・小中学校統廃合後の跡地利用について
- ・不法残土の取り扱いについて（上曽地区）
- ・台風被害への対応方法について
- ・新庁舎の利便性の低さや不備な部分への対応について（エレベーター、雨漏り等）
- ・地域医療問題の議会での議論について

常任委員会の報告内容

- 総務委員会**
- ・石岡市の防災対応について
- 教育福祉環境委員会**
- ・石岡市民会館について
- 経済建設消防委員会**
- ・上曽トンネル整備事業について
 - ・茨城県フラワーパークのリニューアルについて

○議会報告会の報告書は、議会ホームページに掲載する予定です。

令和2年

第2回石岡市議会定例会 のお知らせ

第2回石岡市議会定例会は、この日程で開催する予定です。

なお、放映の欄に「有」と記載されている会議は、本庁舎1階ロビー、八郷総合支所1階ロビーで中継を行うとともに、インターネットによる映像配信を行っています。

※石岡市議会では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、以下の対応をお願いしております。

- ・傍聴の際のマスクの着用及びアルコール消毒
- ・熱や咳が出るなど体調がすぐれない場合の傍聴自粛

なお、傍聴にあたっては、変更がある場合がございますので、詳しくは石岡市議会ホームページをご覧ください。

月 日	曜	主 な 内 容	場 所	放映
6月2日	火	議案の提案理由説明など	本会議場	有
8日	月	一般質問	//	//
9日	火	一般質問	//	//
10日	水	一般質問	//	//
11日	木	議案質疑	//	//
12日	金	教育福祉環境委員会	委員会室	無
15日	月	総務委員会	//	//
16日	火	経済建設消防委員会	//	//
17日	水	議会運営委員会	全員協議会室	//
18日	木	議案の採決など	本会議場	有

編集後記

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、政府より「緊急事態宣言」が発令され、県からも県内全域の小中高学校休校と外出自粛要請が出されています。市に対しても、速やかな情報提供と対策を強く要望してまいります。「3つの密」を避け、咳エチケットや手洗い等の徹底をお願いいたします。

さて、議会では令和2年第1回定例会が開催され、令和2年度当初予算が修正可決されました。当市は実質公債費比率や将来負担比率などが全国平均以下で、裕福とは言えませんが、健全な財政運営に向けた事業の整理や取捨選択をしながらも、市民ニーズにしっかりと応えられる行政サービスを提供して提案してまいります。（大和田寛樹）

議会広報委員会

委員長 村上 泰道
副委員長 石橋 保卓
委員 高野 要
委員 岡野 孝雄
委員 大和田 寛樹
委員 新田 茜